東京都高等学校体育連盟 柔道専門部加盟高等学校長殿 柔道部責任教諭殿

東京都高等学校体育連盟柔道専門部 部長穂積振司 《公印略》

第50回東京都高等学校新人柔道大会·第28回東京都高等学校女子団体柔道大会 兼 第47回全国高等学校柔道選手権大会東京都予選会

東京都教育委員会 東京都高等学校体育連盟 公益財団法人東京都柔道連盟

東京都高等学校体育連盟柔道専門部

1. 期

- 【1日目】令和7年1月19日(日)8:30~9:30受付・計量 10:00試合開始 男子個人試合・女子個人試合
- 【2日目】令和7年1月26日(日)8:30~9:30受付・計量 10:00試合開始 男子団体試合・女子団体試合

2. 会 場

【1日目】東京武道館(足立区綾瀬3丁目20番)

【2日目】講道館(文京区春日1丁目16番30号)

3. 引率 • 監督

東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規程 I. 大会について 3. 引率・監督」 を参照すること。

4. 参加資格

東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規程 I. 大会について 4. 参加資格」を 参照すること。なお、支部大会への出場を都大会参加条件とする。(団体試合における推薦校 は除く)

5. 参加制限

- ① 男子団体試合(5人制点取り試合)
 - ア 支部からの参加数に制限は設けない。
 - イ 但し、支部大会を実施し、シード順を決定すること (3位決定戦も行う)。
 - ウ 前年度優勝校を第1シード、前年度準優勝校を第2シード、前年度第3位校を第3 シード、前年度第4位校を第4シードとし、支部大会を免除する。
 - エ チーム編成は、監督1名、選手6名の計7名とする。
 - オ オーダー変更は毎回認められる。
 - 選手登録が4名の場合には先鋒を空位とすること。同じく3名の場合には先鋒・次 鋒を空位とすること。
 - キ 外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。
- ② 女子団体試合(点取り試合)
 - ア 支部からの参加数に制限は設けない。
 - イ 但し、支部大会を実施し、シード順を決定すること(3位決定戦も行う)。
 - ウ 前年度優勝校を第1シード、前年度準優勝校を第2シード、前年度第3位校を第3 ード、前年度第4位校を第4シードとし、支部大会を免除する。
 - エ チーム編成は、監督1名、選手3名(先鋒52kg以下・中堅63kg以下・大将無差別)、 補欠2名の計6名とする。なお、補欠は該当する階級に出場することができる。
 - オ 外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。
- ③ 男子個人試合
 - ア 各支部各階級12名までとする。但し、同一校からは各階級2名以内とする。
 - イ 体重区分は次の4階級及び無差別級とする。[60kg・66kg・73kg・81kg・無差別]
 - ウ 出場は1階級に限る。
 - エ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

④ 女子個人試合

- ア 支部からの参加数に制限は設けない。同一校からは各階級2名以内に制限する。
- イ 但し、支部大会を実施し、シード順を決定すること。
- ウ 体重区分は次の4階級及び無差別とする。[48kg・52kg・57kg・63kg・無差別]
- エ 出場は1階級に限る。
- オ 女子団体試合に先鋒で登録した者は、女子個人試合は48kg・52kg・無差別のいずれかに出場することができる。
- カ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

6. 競技規則

- ① 国際柔道連盟試合審判規程(2022-24)および東京都高等学校体育連盟柔道専門部申し合わ せ事項による。
- ② 「優勢勝ち」の判定基準

個人試合・団体試合ともに「技あり」又は「僅差」以上とする。「僅差」とは、両者にスコアが無い、あるいはスコアが同等であるが、「指導2-0」の場合を指す。

ア 個人試合では、規定試合時間が終了した時点で、両者にスコアが無い場合、又はスコアが同等である場合、指導の差が1つ以下であれば、延長戦(ゴールデンスコア)によって勝敗を決する。延長戦において、両者に指導の差がつく宣告を行った時点で試合を終了し、指導の数が多い選手が敗者となる。すなわち、指導差1つで僅差となる。イチームの内容が同等の場合

【男子団体試合】

代表選手を任意に選出して代表戦を行い、その判定基準は個人試合に準ずる。

【女子団体試合】

引き分けた対戦の中から抽選で代表選手を選出し、直ちに延長戦(ゴールデンスコア)を時間無制限で行い、先に「技あり」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「指導」を与えられた選手が負けとなる。

なお、引き分けた階級が無い場合は、両者反則負けなどで勝敗がつかなかった対戦を代表戦とする。また、両チームとも選手の負傷などで2名しかおらず、引き分けた対戦が無い場合などは、代表戦をすべての階級の中から抽選で選出する。

③ 試合時間は、団体試合、個人試合ともすべて3分間とする。ただし、延長戦(ゴールデンスコア)は、時間制限を設けない。

7. 競技方法

詳細については、東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規程」を参照すること。

8. 大会参加費

男子団体試合 : 1 チーム 15,000円 女子団体試合 : 1 チーム 9,000円 男女個人試合 : 1 名 3,000円

大会申込用紙に必要事項を記入の上、学校長・責任教諭の出場承認印を押して、大会参加費とともに各支部指定日時の代表者会議時に提出のこと。

9. 表 彰

① 団体試合(男子·女子)

ア 上位8チームに表彰状を、また上位4チームには楯を授与する。 イ 優勝チームに優勝杯を贈る。

② 個人試合(男子・女子)

ア 上位8選手に表彰状を、また上位4選手にはメダルを授与する。
イ 但し、参加人数によって変更することもある。

③ 前年度優勝チーム(男子・女子)にレプリカを授与する。

10. その他

支部大会は1月13日(月)までに行うこととする。都大会組合せ会議は1月14日(火)に講道館第1会議室にて行う。なお、支部代表者会議等については、支部大会の2週間前までに各支部長が責任を持って加盟校に連絡する。